

地域づくり・人づくり・関係づくりをコンセプトに、生涯学習・社会教育に関する様々な情報をお届けします。(裏面もご覧下さい。)

西郷村教育基本理念「自立と共生」

令和7年10月6日(月)

No. 29

発行責任者
教育長 秋山充司

文責
館長 渡邊康一



中央公民館だより

「住民による主体的な活動の場」「みんなが気軽に集える場」

伝統芸能の継承「上羽太天道念仏踊り」

—伝統をつなぐことで、みんなの心をつないでいこう!—

昭和50年に福島県重要無形民俗文化財として指定された「上羽太天道念仏踊り」は、地域の方をはじめ、羽太小学校の児童・教職員も誇りにしている伝統です。今年度も地域の皆様のご指導により、練習が始まりました。3～6年生が心をつなげて一生懸命練習する姿は、『自ら育て：自主：自立』の校訓そのものです。

練習に先立ち、7月8日の出前講座「ふるさと西郷講座」では、生涯学習課の塩谷慎介課長補佐(学芸員)が、踊りの由来や歴史について5・6年生に講話をしました。地域の伝統芸能の継承は、どこの地域でも課題となっていますが、羽太小学校では、地域・行政と連携しながら、地域の伝統芸能を後世まで伝えようと取り組んでいます。9月20日の学習成果発表会では、6年生がふるさと西郷講座で学習した「上羽太天道念仏踊り」の由来や歴史などについて発表しました。その後、3～6年生が、「軽井沢」「竹島」「うちわ太鼓」の3つの踊りを披露しました。地域の指導者の鈴木喜代次様が太鼓をたたき、子ども達のご指導いただいた成果を心をつなげて一生懸命歌い、踊りました。発表会の最後に、「今年は150周年なのでみんなで踊りましょう」という呼びかけで、参観した保護者の皆様と子ども達で、一緒に念仏踊りを踊りました。

10月19日には文化祭芸能発表会での発表があります。是非多くの方にご覧いただきたいと思います。



<由来や歴史の発表>



<学習成果発表会での踊り>



<みんなで念仏踊りを踊る>

西郷単位制総合大学講座「ボッチャ体験講座」…9/25

ボッチャとは、どれだけボールを的に近づけられるかを競うスポーツです。

今回の大学講座は、村民公開講座として開催しました。講師は、福島県障がい者スポーツ協会特任コーディネーターの村上光輝氏です。前半は、チームに分かれてボッチャ体験をしました。後半は、スポーツの価値についての講演がありました。単位制総合大学で、スポーツの講座を取り入れたのは初めてで、参加者からは「ゲーム感覚で頭も使って楽しかった」「チームプレイができるのがおもしろい」「作戦を練るのが楽しいが、ボールを投げる力加減がむずかしかった」などの感想がありました。誰でも気軽にできるボッチャ、大好評でした。



今後の生涯学習・公民館事業のお知らせ

○現代アート講座 →会場は文化センター

(1回目) 11月22日(土) 13:30～15:30

「コピックマーカー体験」(参加費無料)

(2回目) 12月6日(土) 13:30～15:30

「アルコールインクアート体験」(参加費無料)

(対象) 小学5・6年生・中学生・高校生・一般成人 →1回のみ参加、親子での参加も可(参加費無料)

(申込期間) 11月4日(火)～11月14日(金) 定員(各回30名)

○図書ボランティア養成講座

11月19日(水) 8:30～15:00 →矢祭町もったいない図書館での講座(村バスで移動)

(対象) 図書ボランティアに関心のある一般成人

(申込期間) 10月14日(火)～10月31日(金) 定員(20名) 参加費無料

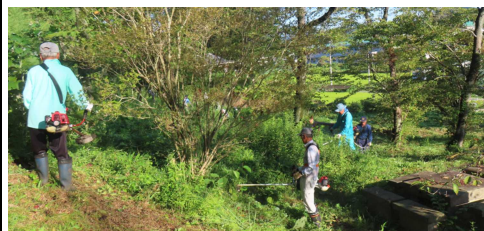
地域学校協働活動本部事業（R7） → 地域と学校との連携・協働

【地域学校協働本部事業の目的】 → 地域と学校が連携するのは一人一人の子どもが学びを豊かにするため

学校支援

「希望ヶ丘の草刈り」(9/6)

西郷二中のPTA奉仕作業の日に、地域の皆様にご協力をいただきました。山の斜面や川の周囲を草刈り機で、ていねいに刈っていただきました。



学習支援事業

「ステップフリー」(9/18)

熊倉小学校のステップ・フリー学習では、理科に関連した体験学習も取り入れています。（保冷剤を使った芳香剤作り）



学校の地域貢献

「地域をきれいに」(9/24)

熊倉小の児童と運営協議会の皆様と一緒に、学校周辺や施設周辺の道路のゴミ拾いをしました。



公民館事業アラカルト

わくわく探検隊(9/6) → 第4回目は那須町探検

楽しい体験(フィールドワーク)と仲間づくり(コミュニケーション)

村内の小学生を対象に、5回シリーズで実施しています。4回目は、那須平成の森、殺生石、那須ビジターセンターを見学しました。那須平成の森では、駒止の滝までハイキングを行い、那須の自然の中で様々な発見をすることができました。



きらり学び講座「古文書講座②」(9/17)

石渡直子先生（石川町立歴史民俗資料館）による講座で、映像で白河市などの近隣の古文書を見せていただきました。古文書を読み方を通して、江戸時代の出来事などを歴史を具体的に学ぶことができました。



きらり学び講座「四字熟語」(9/24)

「知って感じて！漢字のひ・み・つ」というテーマで、講師の八重樫一先生（漢字教育士）のご指導による漢字の講座です。受講者は、熟語の成り立ちや意味について、メモを取りながら意欲的に学んでいました。



地区集会施設出前講座

→ 今年度も、様々な地区での出前講座が行われています。

熊倉コミュニティセンター(9/18) 間の原コミュニティセンター(9/25)

さくらんぼのお二人による演奏会を行いました。前半は、ギターやボンゴの楽器による「恋のパカンス」「桃色吐息」「命のわけ」「ミスターサマータイム」などの演奏会、後半は生演奏により参加者全員で「上を向いて歩こう」「もしもピアノが弾けたなら」「川の流れのように」などを歌いました。さくらんぼの素晴らしい演奏や歌声で、心が癒やされる時間を共有することができました。



羽太グリーンタウン(9/28)

親子によるレクリエーションで、今回は、そば打ち体験の活動です。講師の先生のご指導で、そば粉を練って、麺棒で伸ばして切る行程をみんなで協力しながらそば打ちをしました。お昼には、打ち立てのそばをみんなでおいしくいただきました。



第64回福島県芸術祭

・・・ 9/7(日) 矢吹町文化センター

今年度の芸術祭は、県南地区が担当で、矢吹町を会場に開催されました。県内から800名を超える観客、西郷村からも約100名が来場しました。芸術祭では、県南地区の各市町村の演奏や踊りなど様々な発表がありました。その中で、西郷村からは、にしごうジャズ研究会が、出演して「DEL SASSER」「For You」の2曲を演奏しました。すばらしい演奏に会場全体が魅了されました。今回の芸術祭に向けては、西郷村文化協会の皆様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。

